

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス

## 株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス 2011年3月期 第3四半期連結決算のお知らせ

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：和田 洋一、以下当社）は、本日、第3四半期の決算発表を行いましたのでお知らせいたします。

### 財務ハイライト

■ 第3四半期連結累計期間（4月1日～12月31日）		百万円	
	2011年3月期 第3四半期累計	2010年3月期 第3四半期累計	前年比
売上高	98,183	135,431	△28%
営業利益	9,004	21,414	△58%
経常利益	6,119	21,036	△71%
純利益	1,821	7,797	△77%
1株当たり純利益	15.83円	67.77円	△77%

  

■ ご参考：通期（4月1日～3月31日）		百万円	
	2011年3月期計画	2010年3月期	前年比
売上高	130,000	192,257	△32%
営業利益	8,000	28,235	△72%
経常利益	6,000	27,822	△78%
純利益	1,000	9,509	△89%
1株当たり純利益	8.69円	82.65円	△89%

詳細な情報は、本日開示の四半期決算短信（<http://www.square-enix.com/11q3tanshin.pdf>）をご参照下さい。

ご参考：スクウェア・エニックス・ホールディングス IRページ <http://www.square-enix.com/jpn/ir/>

当社の代表取締役社長である和田洋一は、次のように述べています。

「競争が激化している家庭用ゲームコンソール市場への対応については、当第3四半期に組織体制の変更を行い、競争力を有するタイトルの選別、強化に取り組んでおります。

他方、PC、スマートフォン等をプラットフォームとしたコンテンツについては、「ニコッとタウン」、「戦国I X A（イクサ）」等複数の成功事例が登場しております。

2つの市場を独立して追求することで、多様化するビジネスモデルへの対応を図ってまいります。」

以上

## <ご参考>

### 株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングスについて

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングスは、多彩なコンテンツ／サービス事業を展開しているスクウェア・エニックス・グループを統括する純粋持株会社です。当社グループは、スクウェア・エニックス、タイトー、アイドスなどの国際的ブランドのもと上質なエンターテインメント・コンテンツ／サービスを提供しています。また、先進的な開発拠点を日本、北米および欧州に配置し、国際的な事業推進体制を構築しています。当社グループの自社IPの代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ（パッケージゲーム累計出荷本数5,400万本以上）、「ファイナルファンタジー」シリーズ（9,700万本）、「トゥームレイダー」シリーズ（3,500万本以上）、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。（<http://www.square-enix.com/>）

※SQUARE ENIX および SQUARE ENIX ロゴ、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、トゥームレイダー／TOMB RAIDER、スペースインベーダー／SPACE INVADERS、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。